

首都直下地震対策の検討体制について

資料2

中央防災会議

会長：内閣総理大臣

防災対策推進検討会議

中央防災会議の専門調査会

座長：内閣官房長官

東日本大震災の教訓の総括、防災対策の充実・強化を図るための調査審議

防災対策推進検討会議のワーキンググループ(3月7日設置決定)

首都直下地震対策検討ワーキンググループ

首都直下地震対策協議会(内閣府)

議論の反映

国、地方公共団体、指定公共機関
等との間の情報共有、課題の検討等

首都中枢機能のバックアップのあり方を含めた
中枢機能の継続性確保対策

首都直下地震対策局長級会議

成果の報告
(WGの検討を支援)

特に、政府行政機能の継続性確保方策

帰宅困難者対策

首都直下地震帰宅困難者等対策協議会
(内閣府・東京都)

議論の反映

官民連携による帰宅困難者対策

科学的知見に基づく、首都直下地震の
地震像(震度分布・津波高)
→今秋頃までに

首都直下地震モデル検討会(内閣府)

成果の報告
(WGの検討を支援)

地震像の理学的・科学的検討

首都直下地震による定量的な被害想定、定性的な被害シナリオ →今冬頃までに

首都直下地震に対する予防、応急、復旧・復興の各対策の方向性

中央防災会議における地震対策の検討会議の構成

平成24年3月7日第6回中央防災会議
「防災対策推進検討会議」設置決定

防災対策推進検討会議(継続)

南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ (今回新たに設置)

南海トラフの巨大地震モデル検討会(継続)

南海トラフの巨大地震の津波浸水域、
時間差発生、長周期地震動に係る科学的・
技術的検討を行い、ワーキンググ
ループに報告

首都直下地震対策検討ワーキンググループ (今回新たに設置)

首都直下地震モデル検討会(新規設置)

首都直下の地震像について、科学的・
技術的検討を行い、ワーキンググ
ループに報告

津波避難対策検討ワーキンググループ (名称の変更)

「災害時の避難に関する専門調査会」から移管

中央防災会議のワーキンググループ

内閣府に設置の検討会